

8月15日(月)

## 影響力を考える

聖書朗読 テトス 2:1~8

それは、私たちに権利がなかったからではなく、ただ私たちを見ならうようにと、身をもってあなたがたに模範を示すためでした。 IIテサロニケ 3:9

子どもの頃、教会に通っていた時のことを思い起こすと、意外な人々からも学んでいたと思います。もっとも鮮明に覚えている思い出は、あまり一緒の時間を過ごしていない人々との思い出です。ほとんどがかなり目上の方で、月一回の愛餐会でしか交わる機会がありませんでした。熱心な祈りで、他の人が涙する祈りを捧げる人や、祈りになると片膝をつけるように通路に出る人などです。当時は、意識はしていませんでしたが、十代だった私に強い影響を与えました。彼らの行動により、私は敬虔さ、感情、また畏怖の念により心の底からの信仰に近づけると学びました。

今、大人になり、自分の行動がどう影響を与えているのか気にするようになりました。若い世代に影響を与えるような行動を取っているのでしょうか？ もしそうなら、それは霊的に良い影響でしょうか？ それとも反面教師のような影響でしょうか？パウロはテモテに若い頃から良い見本になるようにと教えました。歳を重ねる程により良い見本になることを求められているのではないのでしょうか？パウロはテトス2:4, 2:6で男性・女性共に、年上の者が、年下の者へアドバイスするよう書いています。私たちはみな、誰かへ影響を与えているのです。そのことを常に覚えましょう！

讃美歌 452

祈り 神よ。私から学ぶ人にとって良い例となれるよう助けて下さい。私の行いを通して、イエス様の存在を見せられますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ケリー・ウイリアムス

アーカンソー州 ジョーンズバラ

## 今日の花

2016年8月15日～8月21日

翻訳 伊藤若菜

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

8月16日(火)

## 言葉の力

聖書朗読 ヘブル 4:11～16

イエスは、彼らをじっと見て言われた。「それは人にはできないことですが、神は、そうではありません。どんなことでも、神にはできるのです。」

マルコ 10:27

私は読むことが好きです。そして定期的に難しい言葉を目にします。その際には書き留めて、辞書で調べます。

しかし、難しくない言葉でも、とても強い力を持つ言葉もあります。例えば「共に」という言葉は聖書の中で何度も使われています。「エノクは神と共に歩いた」、「ヤコブは神と共に努力した」、「ヨブは神と共に議論した」、「ヨナタンは神と共に働いた」などです。そして、『イエスは言われた。「人にはできないことが、神にはできるのです。」』（ルカ 18:27）と神様の御力について書かれています。

*人の心は再生されるまでは、最悪のものでしたが、  
その後は最高のものとなりました。*

*それは原則と言え、行動の基礎となるでしょう。*

*神の目をクリスチャンとして持つべきです。*

*会話の中で最大の困難は、神と同じ価値観を持ち続けることです。*

*そして、会話後の最大の困難は、神と心を維持することです。*

——— ジョン・フラベル

讃美歌 354

祈り 万能なる父よ。常にあなたの存在を意識できるよう助けて下さい。あなたの愛に気が付けるよう助けて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

キャロライン・イエーツ

ノースキャロライナ州 ローリー

8月17日(水)

## 再生

聖書朗読 ヘブル 8:8～13

主は、人の思い計ることがいかにむなしいかを、知っておられる。

詩篇 94:11

DVD プレイヤーをお持ちですか？ もしくは、インターネット経由で映画を見られるサービスに申し込んでいますか？ これらは映画を見る時にとても便利な方法です。映画の一部を観て、停止ボタンを押して、別の機会に続きを見ることが出来ます。ちょっとお菓子を取りに行ったり、電話に出たい時には一時停止ボタンを押して、すぐに続きを見ることが出来ます。

私はデジャブを経験したことがあります（訳者注：デジャブとは、今まで一度も経験したことが無いはずのことを、あたかもどこかで経験したかのように感じること）。それは、何か面白い番組はないかと、テレビのチャンネルを変えていた時のことでした。私は途中でビックリして画面に釘づけになりました。「ゴールデンガールズ」という番組の再放送が目にとまったからです。その再放送では、教会でのお葬式のシーンが映し出されていたのですが、なぜか、私もそのお葬式のシーンに出演したことがあるかのような感覚を覚えたのです。私も（エキストラで出演する一人として）そのお葬式会場の前方の席に座ったことがあることを思い起こすかのような強い感覚を覚えたのです。この番組は何年も前に撮影された番組だったので、私の過去の体験が、再び蘇るような感覚をその時覚え、興奮させました。

映画やテレビ番組は再放送が可能ですから、再放送を見て、私はまたいつかデジャブの経験をするかもしれません。しかし、私たちの人生そのものは、再放送のように初めに戻って再び繰り返すことは出来ません。しかし、私たちはいつでも一旦立ち止まって祈ることは出来ます。そして、悔い改めのために過去を振り返り、罪深い生活を改め、より良き人生のための新たな一歩を踏み出すことは可能です。

讃美歌 310

祈り 父よ。私たちの日々の生活に感謝します。あなたが与えて下さった恩恵を覚えられることにも感謝します。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

カタ・ウインテル

カリフォルニア州 サンディエゴ

8月18日(木)

## 請 戻 し の 金 額

聖書朗読 ヘブル 9:11~15

まして、キリストが傷のないご自身を、とこしえの御霊によって神におささげになったその血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行いから離れさせ、生ける神に仕える者とするでしょう。ヘブル 9:14

英語で「贖い」を意味する言葉意味を辞書で調べると、その意味の一つとして、「借金のかたに差し出してあるものを、お金と引き換えに取り戻すこと」とあります。

18世紀、19世紀のアメリカでは、土地は十分にありましたが、働き手が不足していました。その頃、アイルランドの人々は食糧不足に苦しんでいました。アメリカでの働き手を得るために、アメリカの地主は船賃を払い、食糧不足で苦しんでいる人々がアメリカへ移住し働けるよう便宜を図りました。つまり、アメリカで働きたい人は無料で来ることが出来たのです。しかしそれは「年季契約移民」になることを意味しました。つまりアメリカで働きたい人は、船賃を提供されますが、その代わり彼らは地主の元、無給で5~7年働かなければならなかったのです。5~7年かけて、船賃と引き換えの労働の義務が果たされ、移民した人々は初めて自由の身になったのです。

イエス様は私たちを罪から自由にして下さるために、「贖い」すなわち「罪の代価の支払い」をして下さいました。それは大変な犠牲の伴うことでした。私たちが罪から贖われるためには、イエス様の十字架上で苦しみと死が必要だったからです。イエス様の計り知れない恵みにより、私たちは罪から自由の身となったのです。『ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、値なしに義と認められるのです。』(ローマ3:24)

キリストによる贖いとは、  
イエス様が犠牲になられたという出来事だけを指し示しているのではありません。  
キリストによる贖いとは、  
贖われた者に与えられる自由をも指し示しているのです。

———— レオン モリス

讃美歌 515

祈り 父よ。私たちのために、イエス様による贖いを成し遂げて下さり、また、御国での喜びについて教えて下さり、ありがとうございます。  
イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。  
マデレン・ピータース  
ネブラスカ州 ヘースティングス

8月19日(金)

## 引 っ 越 し を 心 待 ち に す る

聖書朗読 ヘブル 11:13~16

けれども、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。ペリピ 3:20

私の義理の母はアルゼンチン出身で、時に母国を恋しく思います。アメリカに10年以上住んでいて、この地での沢山のことに感謝しています。しかし、やはり母国をととも恋しく思うのです。どれだけ長くアメリカに住んでいようと、心はアルゼンチンにあるままなのです。

アブラハムがウルを離れ、約束の地へ向かった時、彼は(当時としては)近代的な都市であったウルを後にしました。その後、アブラハムはずっとテント暮らしの生活となりました。彼はメソポタミア(「河の間」の意)として知られた地を離れ、ネゲブ(「乾燥した」の意)と呼ばれる地へ移りました。そして、彼は二度と暮らし慣れた地へ戻ることはなかったのです。アブラハムにとって、住み慣れた土地で暮らすことは大切なことではなかったのです。例え全く違う環境であれ、神様が用意して下さった土地へ移ることを楽しみにしていました。

クリスチャンもアブラハムように生きるべきではないでしょうか。私たちはこの地上ではみな旅人であり寄留者なのです。私たちの国籍は天にあります。私たちの忠誠は天へ属します。『しかし、事実、彼らは、さらにすぐれた故郷、すなわち天(御国)に忠誠を誓います。それゆえ、神は彼らの神と呼ばれることを恥とささいませんでした。事実、神は彼らのために都を用意しておられました。』(ヘブル11:16)と書かれています。

讃美歌 488

祈り 親愛なる神よ。私たちが何処へ属するのか思い起こせるよう助けて下さい。あなたの御国を宣べ伝える人となるよう助けて下さい。本当の家を準備して下さい、ありがとうございます。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ティモシー・アーチャー  
テキサス州 アビリン

8月20日(土)

## 同じ経験をしたことがあります

聖書朗読 ヘブル 12:1~11

ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

ヘブル 4:16

家族でテベリアからエルサレムへのタクシーに乗っていました。その際、運転手と死後について話していました。その際、運転手が嘆いて「誰か死んだ人が戻ってきて、死後の生活があるのか、ないのか教えて欲しいよ!」と言いました。私の母はそのセリフを聞き逃しませんでした。「イエス様は戻って来られたわよ!」と答えました。

イエス様は既にその経験をされていて、それは全て私たちのためでした。主は死を経験されましたが、十字架にまつわる全てのことは私たちのために経験して下さったのです。この十字架の出来事が起こったことにより、私たちが信ずる「キリストによる救い」がこの世にもたらされました。ですから、イエス様は信仰の「創始者」であります。ご自身の十字架と復活があったからこそ、私たちが信ずべき福音があるのです。イエス様はこの世に来て下さり、私たちが信ずべきことをはっきりと示し、私たちが救われ正しく進めるようにして下さいました。

また、イエス様は信仰の「完成者」でもあられます。イエス様が、神に従う者(信仰者)のあるべき姿の完璧なお手本となって下さったからです。イエス様がまず私たちのお手本となって下さり、父な神に信頼し頼む歩みを(この地上で)全うして下さいました。そして、死に対し勝利し、私たちに必要な本当のいのちや大切な教えを下さいました。こうして、私たちが信じ進むべき信仰の道を、イエス様は完全に整え、私たちに示して下さいました。

そのような「イエス様から目を離さないで」歩みましょう。みことばに養われましょう。仕事へ向かう途中でも、チャンスがあればぜひ祈りましょう。他の人を助けるために犠牲になっている人に関心を寄せましょう。神さまからの招きに応え、イエス様に従いましょう。

讃美歌 294

祈り 親愛なる神よ。私の心と目はあなたへ向いています。私が今日、直面していることは、あなたは既に経験されています。あなたに従えるよう、慈悲と強さをお与え下さい。

イエス様の御名を通して祈り致します。アーメン。

イーアン・シェルバーン  
テキサス州 アビリン

8月21日(日)

## ギフトを受け入れる

聖書朗読 ヤコブ 1:17~23

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ 3:16

クリスマス朝、誕生日、またその他の特別な機会にギフトを受け取ることを拒んだ子どもを聞いたことがありますか? その様な行為は心ないですし、説明できないし、ギフトをあげようとした人を悲しませます。

私たちはいろいろと理由づけして、イエス様に従わないようにしていませんか? まだ、その時ではないと思ったりしていませんか? しかし、マタイ 25:13に『だから、目をさましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないからです。』と書かれています。後回しにしているのは遅いのです。

また、「諦めないといけないことが多すぎる」と言う人もいるかもしれません。私たちの魂以上に諦める価値があるものはありますか? (マタイ 17:26)

「まだ十分に知らないのです」と言い「十分に知る」までイエス様に従わない人は、言い訳して泳ぐ方法を学ぶまで水の中に入らない人のようです。

「友達にどう思われるかな?」と言い訳するならば、友達にどう思われるかと神様にどう思われるか、どちらがより重要かを考えるべきでしょう。

私たちの父である神様はとても忍耐強い方です。神様からの善き、完べきであるギフトである永遠のいのちを感謝を持って受け入れましょう。

讃美歌 517

祈り イエス様という、全てのギフトを上回るギフトを与えて下さり、ありがとうございます。

イエス様の御名を通して祈り致します。アーメン。

バーニス・マダックス  
テキサス州 ウェザーフォード